

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2026年 第36週（8月31日～9月6日）

今週のコメント
～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ 流行開始基準の目安を超える」

第36週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,598例であり、前週比14.2%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、手足口病の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.86、1.38、1.12、0.85、0.78である。

感染性胃腸炎は前週比12%増の698例で、北河内7.36、豊能5.20、中河内4.32、大阪市北部・泉州4.15であった。

RSウイルス感染症は前週比40%増の249例で、南河内3.73、大阪市北部2.15、大阪市東部2.00である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は25%増の203例で、大阪市西部1.90、南河内1.80、北河内1.55であった。

ヘルパンギーナは前週比6%増の153例で、中河内1.84、大阪市北部1.38、泉州0.95である。

手足口病は前週比5%減の142例で、北河内1.64、大阪市南部1.24、中河内・大阪市西部1.00であった。

インフルエンザは79%増の393例で、定点あたり報告数は1.38である。大阪市西部2.00、南河内1.96、大阪市北部1.65、泉州1.52、堺市1.44である。流行開始基準値の目安である1を超え、流行期入りした。

新型コロナウイルス感染症は35%増の462例で、定点あたり報告数は1.63である。南河内2.13、北河内2.06、泉州2.03、大阪市南部1.92、大阪市北部1.80であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は21%増の8,497例、定点あたり報告数は29.92である。南河内44.09、北河内37.69、中河内34.07、堺市33.76、大阪市北部33.50であった。

インフルエンザ

(定点あたりの報告数)

2026.1w～
2025.1w～
警戒レベル：30
注意レベル：10

RSウイルス感染症

(定点あたりの報告数)

警戒レベル：未設定
注意レベル：未設定
2026.1w～
2025.1w～

※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警戒レベル・注意レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第36週8月31日～9月6日）

第36週 の順位	第35週 の順位	感染症	2026年 第36週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2025年 第36週の 定点あたり 報告数	2026年第36週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.86	12%増	3.85	1歳_21%
2	2	RSウイルス感染症	1.38	40%増	1.62	1歳_45%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.12	25%増	1.34	10-14歳_12%
4	5	ヘルパンギーナ	0.85	6%増	0.60	1歳_25%
5	4	手足口病	0.78	5%減	0.13	1歳_37%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	1.38	79%増	0.36	20歳以上_32%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	1.63	36%増	5.69	1-4歳_31%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	29.92	21%増	36.57	1-4歳_45%

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（[定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報](#)）をご覧ください。

第36週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

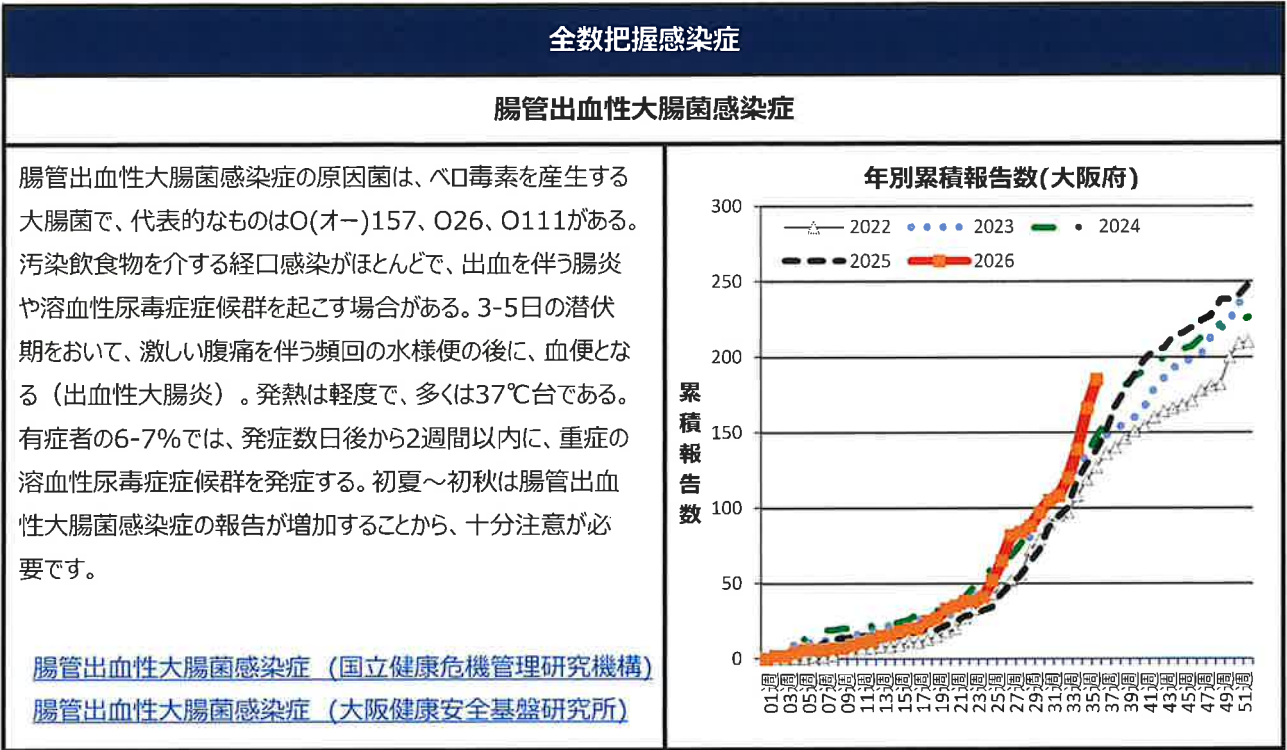


表 2. 大阪府全数報告数（2026年 第36週8月31日～9月6日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府 内 累 積 報 告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19	3	2	2	2	1	5	2	2	185
4 類感染症	エムボックス	1								1	2
	レジオネラ症	5	1	1		1				2	117
5 類感染症	アメーバ赤痢	1			1						36
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1			1						69
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	37
	侵襲性肺炎球菌感染症	3						2		1	183
	多剤耐性緑膿菌感染症	1	1								26
	梅毒	14	1	1	1	2		2		7	891
	百日咳	2				1		1			216
結核 (2026年7月分)	結核 新登録患者数：63名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 17名) (府内累積報告数 464名、内 肺・喀痰塗抹陽性 146名)										

(2026年9月8日 集計分)